

令和5年度鹿島臨海工業地帯競争力強化に向けた スマート保安導入支援業務委託 仕様書

1 業務目的

鹿島臨海工業地帯は、生産設備の高経年化や点検維持管理者の人材不足等により、定期修理の長期化や高経年設備の維持・管理コストの増加、労働力不足などの影響が現れている。

国では、こういった課題を解消し、自主保安力の強化及び企業の安定的な事業運営・生産能力を維持するため、スマート保安（※）の導入を推進している。

そこで、本事業ではスマート保安導入の手順を明確化し、関連ガイドライン等の解説書を作成するとともに、導入事例やスマート保安技術を扱う事業者の情報を集約し、立地企業とのマッチングを支援することで、鹿島臨海工業地帯におけるスマート保安の導入の底上げを図る。

また、将来的に鹿島コンビナート全体のスマート化を図るため、規制の合理化を押し進める体制構築の検討を行う。

※スマート保安：IoT・AIなどの先進技術を活用して産業保安の安全性と効率性を高める取組のこと。

2 業務内容

(1) スマート保安に関連するガイドライン等の手引書・解説書の作成と説明会の開催

①手引書・解説書の作成

スマートフォンやタブレットなどを含むスマート機器及びドローンの導入手順・手法及び関連する規制（消防法・高圧ガス法等の法令）、国のガイドライン等の解釈を整理し、手引書・解説書を作成すること。

②手引書・解説書に係る立地企業への説明会の開催・運営（1回）

上記①で作成した手引書・解説書をもとに、立地企業に対してスマート保安導入に向けた説明会を開催すること。

※説明会の会場は茨城県鹿行地区で100人規模を想定。

※会場使用料、備品利用費など説明会開催運営に係る費用を全て負担すること。

なお、下記（2）②「マッチング会の開催・運営」と同時開催も可能とする。

(2) 立地企業とスマート機器を扱っている業者・メーカーとのマッチング支援

①マッチング会の開催に向けた情報収集・企画

立地企業が、直感的に対応依頼可能なスマート保安機器を扱っている業者・メーカー（以下、「スマート保安事業者」という。）を把握する為のリストを作成するとともに、以下②の「マッチング会」開催に向けた企画を行うこと。

②マッチング会の開催・運営（1回）

立地企業とスマート保安事業者の担当者が直接対話して、情報収集が出来るマッチング会を開催すること。

※マッチング会場は茨城県鹿行地区で300人規模を想定。

※会場使用料、備品利用費など会議運営に係る費用を全て負担するものとする。

(3) スマート保安導入成功事例を参考とした自治体組織・連絡体制の構築支援

「四日市コンビナート先進検討会」など他県の取組みを参考に、実態・課題を整理し、本県が規制の合理化等を含めたスマート保安の検討・情報共有ができる連絡体制構築に向けた助言・提案を下記「3 打合せ・協議」の中で適宜実施し、提案内容については下記「4 成果品（業務報告書）」に記載し、提出すること。

(4) 鹿島臨海工業地帯競争力強化会議等の運営支援（1回）

上記目的を推進する、有識者や立地企業並びに関係自治体等を構成員とする県主催会議について、準備並びに資料の調整・作成等への支援、必要に応じた調査事例などの説明、会議の運営を行うこと。

※会議想定：茨城県鹿行地区で、80人規模の会議1回程度開催することを想定。

※会場費及びビスクリーンなど備品利用費、有識者謝金は県が負担する。

3 打合せ・協議

業務内容に関する打合せ・協議は、県からの申し出など、必要に応じ適宜実施すること。なお、打合せ・協議を実施した際の議事録は、受託者において行い、県に提出すること。

4 成果品

- ・手引書・解説書 : 2部
- ・業務報告書 : 2部
- ・概要版 : 2部
- ・業務関連データ : 一式（CD-R）

5 納入期限及び納入場所

- ・納入期限 : 2024年（令和6年）3月15日（金）
- ・納入場所 : 茨城県政策企画部地域振興課